

年輪西京

2023年
7月17日
第231号

全日本年金者組合 京都西京支部
発行責任者 藤原克東
編集責任者 大橋歳彦
TEL/FAX: 075-331-3273
E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp

第20回定期総会開催 全日本年金者組合京都西京支部

西京と地域の要求実現めざそう

西京支部は、6月24日、西

いさつを行いました。

京区役所洛西支所で第20回定期総会を開催しました。

議案は全て可決、新執行部を選出

い、議案採決ではすべての議案が賛成多数で採択されました。

総会には、54名の組合員が出席（委任状88名）。大橋副支部長の開会あいさつのもと、総会議長に八木定子さん（福西）を選出。藤原支部長のあ

方針案を新宮事務局長。決算・予算案を山崎会計。会計監査報告を永田監査が行い、討論に入りま

そのあと、利根川（松陽）選挙管理委員長の提案にもとづき、次年度役員選挙を行い、別記の新年度役員全責が信任・閉じました。



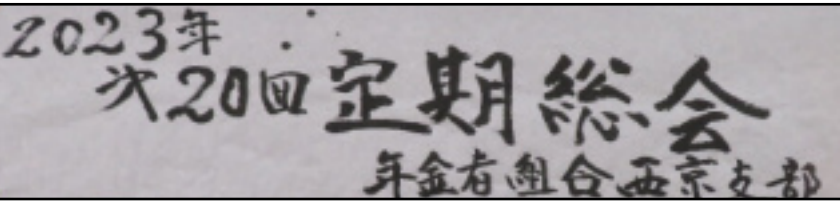
議長を務める八木定子さん

いさつ（4面記載）に続いて、

討論の概要は後記。

来賓の府本部森脇書記長がいさつで年金裁判、敬老乗車証改悪反対のたたかいの到達点など報告。河合よう子市会議員（組合員）が西京区の交通問題等の地域要求の実現にむけて共に奮闘する連帯のあ

支部長が討論のまとめを行



昼食後は「お楽しみ会」でリラックス

選出されました。今回退任される小島志津子さん、河合正臣さんから組合員への感謝とお礼のあいさつがあり、続いて新役員全員が一言ずつ自己紹介と決意を述べました。

最後に、総会宣言（別掲）が池島支部委員から提案され、全体の大きな拍手で確認。山田副支部長の閉会あいさつ、ガンバロー三唱で総会の幕を閉じました。

昼食後は、小島志津子さんの司会で「お楽しみ会」が行われ、田中支部役員の「笑いヨガ」で盛り上がり、絹田邦枝（嵐山）組合員の「夫の介護体験」の貴重なお話を聞かせていただきました。そのあと「みんなで歌おう会」に移り、参加者からのリクエストを数曲、最後に年金者組合のテーマソング「かけがえのない人生」を歌って終わりました。

（事務局長・新宮峰男）

（次面へ続く）

第20回総会 質疑討論の要旨

上里・澤太郎さん
自分の住んでいる上里(右京の里)は、防火・交通は長岡京市や向日市との接点が多い。

タウンミーティング・街づくりは若い人・子育て世代中心で、年配層は置き去り。洛西ニュータウンは成功したニュータウンと言われている、しかし、高齢化もあり、諸問題の総括もしていない。



ラクセーヌが7月20日から12月24日までリニューアル工事に入る。仮設店舗もないとの話。仮設を設けて簡単なものを売ることができないのか。バスは、東向日町行(阪急バス)を利用している。「戦争展」の取り組み、案内チラシをこの総会でお配りしたが、子供や孫も参加できる取り組みになっている。歴史認識が変わってきている。その事を理解して行くべき「戦

争展」だ。

新林・大野研而さん

議案書13ページの「高齢者」に関して、現状より保険料「引き下げ」となっているが、「引き上げ」ではないのか。ミスプリでは。



新林・黒住嘉輝さん



大野さんと同様の指摘

執行部・市川弘子副支部長

ラクセーヌの工事について仮設店舗がないが、「年金者組合として要求すべきではないのか。」という意見、うけたまわりました。

櫻原・河合ようこさん(市議)

組合員の一人として誕生会

などで豊かな経験をさせてもらえた。



ラクセーヌの工事の件について。京都市に質問すると、回答は、夏をはきむ(クーラー設置期間)ので出来にくい。大がかりな改修なので、困難。生鮮食品は少しのみ、考えられている。と回答があった。年金者組合は毎年地域性を発揮して要求を出しているの

で、力になっている。市長選にも個別の地域の声をあげて行きたい。

福西・八木幸一さん

ニュータウンが出来てしばらくは、巡回バスを走らせていたが、乗客が少なかった。今は乗客も増えているので



要求すべきである。

京都市は若い人を呼び込みたがっているが、年寄も一杯いる。両方が住みやすくすれば活性化に繋がり、良いのではないか。

新林・小林啓祐さん

新林農協(JA)スーパーの跡地について、スーパーを再建して欲しい。週一回、バイクに乗って、スーパーマツモト大原野店(上里にある)へ買い物に行っている。マツモトのような安くて、そこそこ、の品物のある店が出来ると有難い。



執行部・藤原克東支部長

京都市は洛西地域の交通理念をどのように考えているのか、たださないといけない。地下鉄が入ることが前提で考えられている、そのままにな

(次面へ続く)

窓

猛暑を避けて樹々

の繁る大原の金毘羅山へ登った。江文峠の金毘羅大権現の石碑のある処から登る。自然石で組まれた石段をゆるゆると登る。谷筋に細かな蛭が蠢いていてぞっとする。元々、奥深く人があまり入らない湿地にいる蛭も鹿などが増えた故か、ここ里山にも居た。

中腹に社殿があり、昔は、ここでお札などを売っていた様で、中庭はひっそり苔むして涼しい。この山は京都の岩登りの練習場として名高い。山頂には三壺大神の石碑があり、その一段下に金毘羅宮があるが、崩壊がすすんでいる。

帰路の車の中で足首に手をやると蛭がミミズくらいの大きさに膨れて吸いついている。悲鳴を上げて途中のコンビニに車を止め、車外に出て靴と靴下を脱ぎ身体を払う。落ちた数匹をふみ潰したのであたりは血だらけ。かゆみは少し残ったが一件落着。北山も荒廃が進み、快適に歩けるハイキングコースの整備が求められている。(大橋照代)

(前面より)
人の流出を食い止めてから、タウンミーティングを進めるのが順序ではないのか。交通問題をどのように考えるのか、きっちりさせたい。



ヨーロッパの街並みは路面電車が走り、街を守っている。フラットも低い。立命大の先生も提案している。

市バス70系統は要求を一部入れたと報告を受けた。太秦は民家や小学校があり、大型バスが通れず、狭いので小型バスだった。小学校を少し削り、道を少し広げたので、中型バスが運行するようになった。地域の要求で前進した。松陽、桂病院の狭いところも考えないといけない。

新林センター農協スーパー跡地については年金者組合として要求項目に入りたい。

櫻原・河合よつぎさん (市議)

新林センターAコープ跡地はJA(農協)の所有で、京都市の一存では決められない。以前も地域の声で「全日食」が出店していた。

「買物の出来る場所を作っ
てほしい」という要求を出してほしい。住民の声を上げてほしい。市は自治連合会の声はよく聴いている。

執行部・市川弘子副支部長

・もっと発言したい人もいるのに、時間でまともに入りません。
・5学区からの発言がありましたが、他の学区も文書で上げて頂きたい。



・洛西ニュータウンも40年たち、生活様式も変わってきている。高齢者が住みにくくなっているのに、若い人に焦点を

当てているようだ。年金者組合からの要求が大事だ。これからも要求を出し続けたい。
・介護問題も含めて指摘を受けた。介護保険の大きな改善があるので、声を上げて行く。

・戦争に対する見方・考え方が都合よく変えられているのではないか。これも年金者組合の出番ではないのか。

・来年は結成20年の節目の年、団結してさらなる前進をめざしましょう。

※討論で指摘のあった議案書13ページ、介護保険料の「引き下げ」は「引き上げ」に訂正します。

2023年度支部役員

宜しくお願ひ致します。

- 支部長 藤原克東 (櫻原)
- 副支部長 市川弘子 (桂川)
- 同 大橋威彦 (福西)
- 同 山田喜彦 (松尾)
- 事務局次長 新宮峰男 (境谷)
- 事務局次長 山本公子 (桂)

- 会計 山崎治男 (福西)
- 支部委員 池島三千江 (桂坂)
- 同 市村恒人 (桂東)
- 同 大野研而 (新林)
- 同 大橋照代 (福西)
- 同 奥村敏春 (福西)
- 顧問 山本拓治 (上里)
- 同 小島淳子 (桂坂)
- 同 田中康晴 (松尾)
- 同 中須洋子 (桂徳)
- 同 九矢幸一 (福西)
- 同 永田和久 (福西)
- 同 山本拓治 (上里)



新旧役員のあいさつ。
河合正臣さん、小島志津子さんが、支部委員を退任されました。
大野研而さん、奥村敏春さんが、新たに支部委員に就任されました。よろしくお願いいたします。

藤原克東支部長の総会あいさつ

西京支部のこの間の取り組みでできた活動は後で事務局長が報告し、方針案を提案しますが、いくつか触れて挨拶とします。

その一つは、この間のお助け隊の活動が組合員さんの中に浸透してきた事。毎月のお誕生会が好評で喜ばれている事。女性の会の取り組んだアンケートに女性組合員の90%以上の方が答えて頂いたことを始め、女性の会の活動が支部の活動を常にリードしていること。・・・改めて感謝を申し上げます。

先日の区役所と交通局との交渉での回答内容は、あいまいなものでしたが、何れも文章回答をしてみました。組合員に府市議員がいるとはいえ、我々の組織を認知し、これからもこの種の交渉に配慮することを示したものです。一方、市長を替えなければ解決しない事も一層明らかになってきました。その為にも来春の市長選挙では、私たちや市民の声に応える市長の実現が求められています。

二つ目は、仲間増やしで、継続拡大を果たしてきた事。亡くなった方や施設に入られた方も多い中、174名となっている事、最近の加入された方を見ると素晴らしい実績と見識のある方々が加入して来られている事。西京支部の層の厚さがうかがえ嬉しい限りです。さらに当面180名の組合員とするよう一層奮闘したいと思います。

昨年11月に開催した第35回日本高齢者大会で採択した「日本高齢者人権宣言」の前の一節に、「アフリカでは、高齢者が1人亡くなると、図書館が1つ消えるといわれています」2002年、スペインのマドリッドで開かれた第2回高齢

現を求めます。来年2月の市長選挙では、これらの要求を実現させる候補者の勝利をめざします。

京都府には、ムダ、環境破壊、危険な北陸新幹線延伸計画、北山エリア開発計画の中止、撤回を求めます。

西京区を若者や子育てファミリー、高齢者が住みよい街にするための交通網の整備は切実です。地下鉄に替わる鉄軌道の導入、バス路線の新設・増便、道路、公園などの住環境の整備、高齢者の居場所、福祉施設、医療・介護サービス

私たちが、憲法9条にもとづく平和外交を重視し、軍拡ではなく子育て・教育、医療・社会保障、地球環境の悪化を

防ぐために税金を使うよう求めます。

者世界会議で、コフィー・アナン元国連事務総長はこう演説し、世界中のどの地域でもこれは真実であり、高齢者は過去と現在、そして未来を結ぶ仲介者であり、その知識と経験は、社会にとってかけがえのない宝であると強調しました。

私たちは過去に誇りと自信をもって生きたいと思えます。

本日の総会は、この間の取り組みの総括と、新しい方針を決め、役員体制を決める総会です。忌憚のない議論をして頂

総会宣言 (全文)

岸田内閣の暴走に私たちは強い危機感をもちます。敵基地攻撃能力の保有など、大軍拡・「戦争する国」の道をつき進むことに私達は断固反対します。

大軍拡の財源ねん出のために、国債の発行、社会保障の削減、大増税の検討など言語道断です。

私たちは、憲法9条にもとづく平和外交を重視し、軍拡ではなく子育て・教育、医療・社会保障、地球環境の悪化を

防ぐために税金を使うよう求めます。

物価高に見合う年金改定は急務です。年金制度の抜本改善、高齢者医療・介護保険の給付や保険料の負担増に反対して、若者や労働者、市民と連帯してたたかいます。年金引き下げ違憲訴訟上告審(最高裁)の勝利をめざします。

京都市には、財政難を口実にした市民サービスの切り捨て反対、敬老乗車証の改悪・負担金3倍化の中止、全員制の中学校給食、子供の医療無料化、補聴器の公的補助の実

現を求めます。来年2月の市長選挙では、これらの要求を実現させる候補者の勝利をめざします。

京都府には、ムダ、環境破壊、危険な北陸新幹線延伸計画、北山エリア開発計画の中止、撤回を求めます。

西京区を若者や子育てファミリー、高齢者が住みよい街にするための交通網の整備は切実です。地下鉄に替わる鉄軌道の導入、バス路線の新設・増便、道路、公園などの住環境の整備、高齢者の居場所、福祉施設、医療・介護サービス

き、今後、西京支部がさらに発展し、西京区における若者と高齢者、住民のいのち・くらし、平和を守る砦として、高齢者らしく活動をし、生き生きと暮らせる社会をめざして奮闘することをお互いに決意し挨拶とします。本日は大変ご苦労様です。



絵手紙 山本 公子

次の次へと悪政がつづくなか、年金者組合の存在意義役割はいつそう輝きを増しています。学区別懇談会でも年金者組合への期待が多く寄せられています。

西京支部は、来年の総会で満20年を迎えます。この大きな節目に向かって180名を目標に仲間増やしのとりくみをすすめます。

「地域から一人ぼっちの高齢者をなくそう」を合言葉に、

まわりの友人や知人に年金者組合の役割や楽しさを語り、加入呼びかけをすすめていきます。

また、仲間同士の交流と団結を促進する記念事業を計画していきます。

そして、戦争を体験した高齢者にふさわしい「平和のメッセージ」を発信し、平和に関する行事やとりくみを具体化していきます。

2023年6月24日

全日本年金者組合
京都西京支部第20回定期総会

総会特報

年金裁判の資金カンパにと、新林の吉瀬政江さんと大橋和子さんが総会会場でのバザーに出品されました。

吉瀬さんはご自身で編み物として制作された毛糸の作品。大橋さんはご自宅で保存され

ていた映画のDVDやバッグなど。売り上げは総額5千円を越えました。

新林の小林典子さんは、総会会場に2点の絵を展示して下さいました。会場が明るくなりました。

総会でバザーをしたり、絵を展示したりして、楽しい総会になりました。

記念写真は檜原の福島百合子さんが撮影してくださりました。ありがとうございました。



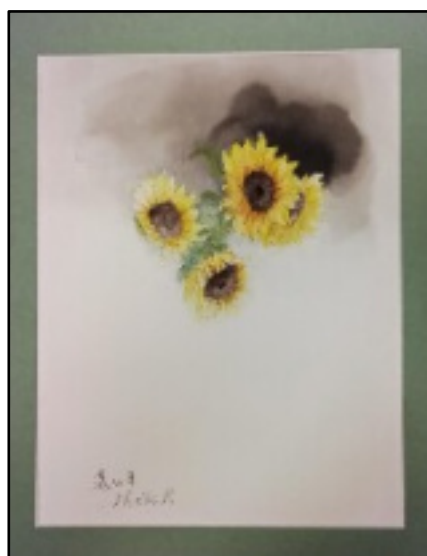
第20回総会記念写真 福島百合子さん撮影

西京支部 当面の日程

- 7/17 (月) 13:30~第2回支部委員会 ウエステイ
- 7/24 (月) 13:30~ 7月お誕生会 ほっこりサロン
- 8/1 (火) ~6 (日) 戦争展 バイオ大学
- 8/6 (日) 8:00~平和の鐘 大妙寺
- 8/7 (月) 10:30~女性の会役員会 ほっこりサロン
- 13:30~第3回支部委員会 ほっこりサロン
- 8/21 (月) 13:30~第4回支部委員会 ウエステイ
- 8/28 (月) 13:30~ 8月お誕生会 ほっこりサロン

阪急桂駅西口宣伝

7月・8月は暑いので西口宣伝はお休みします！



遠い日 小林典子さん



ゴッホの終焉の修道院 小林典子さん 2017

核兵器の廃絶を 西京平和行進

核兵器の廃絶を求める平和行進・京都府の目行進は7月1日(土)に実施。西京の行進は恒例の西京区役所集合して松尾橋西詰めまで歩きまし

た。ほんぶりの雨の中、20人。年金者組合からは5人が、元気に歩きました。毎年「うたごえ協議会」の女性が力強い歌声で「青い空は」など、リードされるのですが、当日は京都府民音楽会と重なってしまい、結果、参加者も少なかった様でした。

昨年からは、松尾橋での右京との引継ぎもなくなり、リレー



西京平和行進 松尾橋にて



西京ピースウオーク 桂川駅前にて

も出来ない淋しい状況です。原水協も日程調整と西京の行進コースについて、検討課題ではないでしょうか。

シユプレヒコール “戦争するな” 西京ピースウオーク

6月25日(日)西京ピースウオークを行いました。桂高西北角集合で参加者から一言アピールを受けたあと、桂自衛隊前を通り、阪急洛西口駅からJR桂川駅までのコースでした。

暑い中60名が参加されました。みんなで「戦争するな」

ウクライナ戦争では、原発も攻撃対象になっていきます。一つ間違えば核戦争になりかねない危険な状況です。唯一の被爆国である日本の役割が、今問われています。(大橋照代)

のスピーチで訴えました。「敵基地攻撃」による反撃が桂自衛隊を襲えば周辺住民と共に阪急電車、JR京都線、東海道新幹線、国道171号などの交通インフラが壊滅的な破壊をされる危険性を持ちます。

日本が生きて行くには、戦争への道を取りやめ、平和的な外交を強化するしかありません。(細川晴良)

八月生まれ・お誕生日のメンバー紹介

- | | | |
|---------|---|----|
| 伊藤敬子さん | (| 境谷 |
| 上野清恵さん | (| 大枝 |
| 大橋和子さん | (| 新林 |
| 沖田文子さん | (| 榎原 |
| 佐々木肇さん | (| 福西 |
| 笹原末和さん | (| 松尾 |
| 清水鉄郎さん | (| 桂坂 |
| 進藤恒嘉さん | (| 桂東 |
| 武山多み子さん | (| 境谷 |
-
- | | | |
|--------|---|-----|
| 利根川猛さん | (| 松陽 |
| 中川三良さん | (| 新林 |
| 堀内収子さん | (| 新林 |
| 森岡玲子さん | (| 福西 |
| 山崎治男さん | (| 桂坂 |
| 山田房子さん | (| 松尾 |
| 吉川弘哉さん | (| 大原野 |
| 吉松敬二さん | (| 境谷 |
| 和久茂樹さん | (| 新林 |



田中さん ・市川さん ・山田さん

幾つになっても嬉しいね！6月のお誕生会

6月のお誕生会は26日(月)に開きました。参加者は田中康晴さん、市川弘子さん。山田喜彦さんの3名。役員だけの会になりましたが、誕生会の今後のあり方など、じっくりと有意義な話しが出来ました。

7月のお誕生日会
 日時：7月24日(月) 13:30~15:30
 場所：ほっこりサロン
 山陰街道三ノ宮・ハイツ三宮1階
 交通：市バス 西2・西5・西6
 ・西8 三宮街道下車

8月のお誕生日会
 日時：8月28日(月) 13:30~15:30
 場所：ほっこりサロン
 主催：年金者組合西京支部

2023年 学区別懇談会特集 その二

桂・桂徳・桂東・川岡・川岡東、合同 学区別懇談会

桂・桂徳・桂東・川岡・川岡東合同の懇談会を6月7日(水)、14時から15時半、桂西口会館で行い、5学区会員数19名の内、桂：岡本・山本／桂徳：中須／桂東：市村・早見／川岡：依田の6名が参加しました。

懇談会は、自己紹介でミニミニ自分史を語りあい共感と交流が深まりました。「病気が

がちで家に閉じこもってばかりで足を外に向けることができなかつたが、先日女性の会の総会に参加でき、楽しい時間を過ごせ、本当に嬉しかった。年金者組合の皆さんは大変な仲間です」と話されたAさんの言葉から、あらためて年金者組合の存在の大きさを実感しました。

日々の暮らしや気になっていふことについて

◎軍需産業支援法が可決されたことに驚いている。学区で

9条の会再開を進めている。◎年金通知がきたが、ほんの少ししか上がっておらず、物価上昇にはまったく追いつかない。◎入院して医療費は1割負担だが、それ以外の紙おむつ代等の保険外負担が大きすぎる。◎マイナンバーカードの不具合や保険証廃止に不安が大きい。

◎学区ごとに、低額で気軽に利用できる会館が欲しい。桂会館は利用料が非常に高い。川岡会館はいま建設中だが、町内で3千円程度の寄付が集められている。

る人が少なくなってきた。町内会(自治会)を退会される方も増えてきている。◎年金者組合のサークル活動に「囲碁」があれば参加したい。などの意見が出された。以上自分のこと、政治・社会のこと、地域の身近なことなど、ざっくばらんに出した。貴重な懇談会でした。(山本公子)

松尾・嵐山・右京合同 学区別懇談会

6月10日(土)の午後2時から4時、組合員の中田勝さん宅をお借りして開催。松尾・嵐山・右京在住の組合員は合計25名おられます。参加されたのは、山田夫婦・中田夫婦・田中・中村・武・西村・吉村さんの9名でした。

懇談の内容は自己紹介の後、西京支部が6月に行った交通局との懇談結果報告しました。参加者からは、「毎年同じ内容の回答で、どうしようもないね」との感想が出されました。

年金者組合活動への交流、要望では、

◎洛西(新林班)で毎週土曜日の朝7時からの「歩こう会」に松尾からも参加している。◎松尾・嵐山でも早朝散歩のとりくみをしたらどうか。◎「高齢者のおしゃべり会」を月1回取組むのもいいと思う。

◎大阪の市会議員をなぜ11名も減らしたのか、今まで20名近くでやっていた仕事をどうするのか疑問。◎マイナンバーカードを急いでやっているのは、高齢者の管理をしていくためのものではないか。◎バス一日乗車券をなくすのはどういふことなのか、など出され、有意義な懇談会となりました。(山田喜彦)

新しい仲間をご紹介します

とよふくりょういち 豊福 良一さん TEL:075-332-0414 〒610-1146 西京区大原野西境谷町2丁目 -9-17-102

まつやまこうぞう 松山 耕三さん TEL:090-9708-4925 〒615-8206 西京区松室追上げ町22の1 エリーpart2 301号



◎川西団地の跡地利用について、ある自治会では「希望・要望を書いてください」と閲覧板が回され、「赤ちゃんから高齢者までが利用できる公園、施設に」といった声が多く出されていた。◎4月に西京児童館北の阪急高架下で死亡交通事故があり、安全対策について西京警察に電話したが「検討中です」の返事しか貰えなかった。◎町内会も高齢化で役員にな



絵手紙 安部いづみ

今、平和と民主主義を考える 第八回 澤 太郎

第7回で、ウクライナ侵略をめぐる見方や動きの様々な問題や、岸田政権の大軍拡問題をみてきました。

そこで、岸田政権が、ヨーロッパの戦争であるウクライナ侵略と、北朝鮮の度重なるミサイル発射や、中国の海洋進出や台湾問題を利用して、危機感をあおり、大軍拡をすすめている問題です。そしてその大軍拡は、日本を含めた同盟国を軍事的に動員しようとする米国の対中国戦略、軍需産業で儲けようとする工業、基地強化で儲けようとする大手ゼネコン、あまつて時代おくれになったトマホークをはじめ売れ残り兵器を売ろうとする米国軍需産業のねらいもあります。

そして、「台湾有事」という最悪の事態をさけるため、米中も対話・外交の努力をしている中、一番、「台湾有事」に前のめりになっているのが、日本だという指摘をする政治・外交の専門家もいます。

危機感をあおり、大軍拡をすすめる「軍事産業育成法」や

「軍拡財源法」「入管難民法」、「改定マイナンバー法」、「骨抜きにされたLGBT法」が、

通常国会でどんどん強行採決されていますが、安保法制の時のように反対運動が盛り上がりません。

日本は陸地で他の国と国境を接しておらず、海に囲まれており、世界と世界各国、国際情勢、外交についての認識が弱いということがあると思います。

また、私たちの学生時代からは歴史学が長足の発展をとげ、様々の過去の歴史事実についての認識が変わり、新たな歴史事実が明らかに becoming 多いいことです。歴史認識を深めていかなくてはなりません。2世・3世・4世までの世襲議員が増え、政治家の墮落も目に余るようになり、保守政党の歴史認識が大いに問題ですが、一方で、大軍拡に反対する側も、過去の戦争被害と憲法9条の存在のところで留まってしまおうと、大軍拡に反対し、平和と民主主義を守り、発展させる運動を広げていけないと思います。私た

ちの歴史認識ももっと深めていかななくてはと思います。

そこで、1600年の関ヶ原の戦い、1637年の島原の乱を最後に、幕末の戦乱までほぼ250年の平和が続いた江戸時代、1866年の明治維新から1945年のアジア太平洋戦争の敗戦まで、日清戦争、日露戦争、韓国併合と、他国を侵略し、戦争を続けた70年、敗戦から、

日本国憲法制定にはじまり、日米安保条約や沖縄の基地問題など様々な問題を抱えながらも、他国と交戦することなく、一人の戦死者も出さなかったこの70年を振り返りたいと思います。

その最初の250年の平和を築いた江戸時代が鎖国で閉ざされた社会で土農工商の身分差別が厳しく、農民は重い年貢に喘ぎ、一揆が頻発していたというイメージが、明治維新で政権を握り、絶対主義的天皇制で富国強兵すすめた薩長勢力が、自らの正当性を主張するために作られたようです。

そもそも「鎖国」というのは1760年のドイツ人医師の著作を翻訳した志築忠雄の「鎖国論」から来ていますが、徳川政権の文書に「鎖国」という言葉はありません。2008年に刊行された「日本の歴史第9巻」はロナルド・トビさんの「鎖国」という名の外交」というタイトルで、また、2012年に刊行された、岩波ジュニア新書の田中優子さんの「グローバリゼーションの中の江戸」でも、江戸時代は国を閉ざす政策でなく、15世紀末からの大航海時代といわれるスペイン・ポルトガルの海外進出から始まるグローバリゼーションの中で、日本の植民地化を防ぎながら、グローバリゼーションに全面的に合わせるのではなく、導入するものと導入しないものを区別しながら、銀の流出を抑え、国内で生産できるものは技術開発をし、当初、輸入していた絹織物は、逆に輸出するものになり、生薬も中国からの輸入でなく、本草学を発展させ、国内生産します。

衣食住は100%の自給率でした。豊臣秀吉の朝鮮侵略で途絶えていた朝鮮との外交の再開を目指す中で行われた「朝鮮通信使」も絹織物を日本で生産す

るための技術の輸入をはじめとする交易が最重要の目的だったとようです。

神父たちの主観的意図は別にしてもイエズス会を先兵にした植民地化を防ぎ、海外渡航を禁止し、長崎でオランダや朝鮮、中国と交易を行ない、管理貿易を行い、海外の物品・技術・情報を得ていたのが、「鎖国」の実態で、各藩で産業を興し、新田開発を行い、農業も発展していったのが江戸時代でした。

次回では、様々な問題がありつつも、平和が構築された江戸時代の循環型社会。それを終焉させた明治維新が司馬遼太郎が描くプラスの面だけでなく、今に通ずる、侵略と経済成長第一主義の始まりだったことをみていきたいと思ひます。



絵手紙 小島志津子

綴り方教室 その三五 “介護保険申請” 田中康晴

早いものだ。もう半年になる。本紙二月号の「綴り方」で書いたが、一月十七日早朝フアーと倒れた。そして十九日も。治療中のアクシデントもあり、五日間の入院生活。

思えば昨年十二月に、「倒れ方が難しい」と話を書いた。それがいけなかったのか。まさか旬日の内に自分がフアーと倒れるとは、決して甘くみてなかったが。しかもそれは期しくも一月十七日、その前の晩。明日、十七日は熱海の海岸で貫一とお宮さんのあのドラマがあった日だ。今どきその話を知る人も少なくなっているが、別れる、切れる、の人情劇は、惨劇となり今も新聞、テレビを賑わせているなあ。イヤイヤ阪神淡路大震災の日だったと思いが床についた。そんな浮いた気持ちが災いしたか、まさかそうではあるまいが。

二回とも、目が廻って倒れたのではない。つまずいたのでもない。本当に突然フアーと倒れた。倒れた瞬間、意識はしっかりしていた。痛くて動けなかった数分の後、何とか立ち上がった。一日おいて十

九日も同時刻、全く同じ様な状態。考えられる事は二つ。脳と心臓。馴染みの脳神経医を訪れCTを撮る、異常なし。かかりつけの心臓医へ、異常なし。服用している血をうすめる薬が一寸効きすぎたかな、半分にしよと言う事で一件落着。

アクシデントの入院の後、体調はそれ以前の状態に戻ったが、その頃から、あの二回の時の不安が蘇って来た。一人住まいである。もう大丈夫だ。こんな事はもう無いだろうと思う反面、その不安がつつた。以前からも警備会社等のセンサーによる見張りを考えた事もあったが、未だ大丈夫と思っていた。そして考えた。かつて小さいながらも商売人の端くれ。転んでも只では起きない。大概が少し残っていた。軍拡一方の岸田の坊主、年金カットの一方で介護保険料の値上げは勿論、自立・自助の美名のもと、「要支援」を廃止する方針が見え見え。その利用がしにくくなる事は必定。

後だ。何とか介護保険適用の申請をしよう。生前の妻もお世話になった北部包括支援センターを訪れた。二月三日である。早速その日に申請手続を終えた。十日から半月位と言われていた市の調査員が幸い九日に来てくれた。そして80項目もの質問や調査を受けた。私は唯、しきりに先だつての様な事態発生時の不安を訴えた。四十歳台半ばの女性調査員であった。かかりつけ医にも問い合わせるので、その由、連絡しておけと言われた。その内にと放置、一週間後、お薬が切れたので医院を訪れ、その由を伝えたら「もう来たヨ、うまく言っ」といとの事。

三月十三日、決定が知らされた。早い方だと言われた。それも「要介護1」。出来すぎである。「あんた芝居がうまいなあ、要介護とは」と倅に云われたが芝居をした覚えはない。お医者さんがうまく言ってくれたのか。そして思った。かかりつけ医はたよりなくていい。イヤ私共の世代からすれば茫茫たよりないものだ。何より腹を割って話

せる人がいい。日頃からの間柄になる事だ。彼が芝居をしてくれたのかな。紹介されたケアマネジャーと相談。まず身体の機能維持のために体操を中心としたデイサービス(半日)を週一回。そして週一回の訪問看護師さんの対応を希望、選択した。これには、24時間の救急対応のサービスがついている。この間のような朝6時の事案でも一報すれば駆け付けてくれて対応してもらえる。これが何よりの望むところで心強い。週一回、自宅に来てくれて約30分。血圧・体温など体調のチェックと食事など生活のアドバイスをしてくれる。かくて一回の体験入所を経てデイサービスに選んだのが自転車こ



絵手紙 八木定子

2023年(第43回) 平和のための京都の

戦争展

KYOTO Warfare Exhibition for Defense of Peace

8/1(火) ~ 8/6(日)

am9:30 ~ pm4:30 (8月6日は10時閉館)

長浜バイオ大学 京都キャンパス

入場無料

西京女性の会&支部は8月5日(土) 阪急桂改札12:00集合 午後の映画、山宣の「武器なき斗い」を鑑賞します。みなさま御参加ください。

読者の広場

【僕の『民主主義』考
又は『市民運動』考
2023.06.30】

君に憧憬して
見果てぬ夢を見て

「市民運動」とは握っても指の間からサラサラと落ちる砂のような悲しさと愛を喪失したかのような一人ぼっちな孤独を乗り越えて逝く運動である。

孤立を排して激しく連帯を求め逝く運動のことである。

個の自立と自由を大切にしつつも、敢えて「集団愛」に自らを投企していく運動、それが市民運動である

他者を憧憬し、その見えか
くれている人間らしい純情
を「愛撫」しに逝くこと。そ
れが「市民運動」である、僕
にとつては。(一憲)

「忙しい人間にも自分を省
みる時間は当然ありますね。
暇もなく動き回っている人間
の底に、意外と、孤独でやる
せない、身の置き所のない何
かがあるんです」(古井由吉)

「書く、読む、生きる」
そう、「・・・こんなはず
じゃあなかった」との思い
そこに文学が音楽が、芸術が
生まれるのではないでしょう
か(それが民主主義の入口)

晴天高く浮かぶ白い雲をつ
かむような、果たして、誰か
に私たちが手は、声は届くのか？
との雑然たる「想い」で開始

改めて、引き続き参画して
いく「決意」を語りたいと思
います。

「悲しみをそのまま悲しむ
感性がやさしさ
そのやさしさが連帯
連帯とは他者の悲愁を感じ
取れる感受性と それを行動
に転化出来る能力のこと

その連帯の更なる構築を経
て人の魂を抑圧する存在を超

した「誰でもが生きられる社
会を市役所前座り込み行動」
は2023年4月を過ぎてま
る3周年を突破しました

僕は2000年2月の「企
画」段階から参画して92回市
役所前にてスピーチをしまし
た。

えようとする意志―それが民
主主義だ」(作家赤坂真理さ
んへの僕のSMSコメント)

僕はイタリアの作家イタロ・
カルヴィーノ年)にスゴく影
響を受けました。

翻訳されている本は全て読
みました
「人間一人ひとり、自分
が経験したこと、その生き
方によって形成されるが、
誰もそれを奪うことはできな
い。苦しみがら生きてきた
者は、苦しみによって作られ
ているものだし、誰かがその
苦しみをかれから奪おうとす
れば、それはもうかれではな
くなくなってしまう」(カルヴィー
ノ「パロマ」和田忠彦訳)

前述のカルヴィーノの「人
生観」って僕はスゴくわかり
ます。

たとえ他者が僕の「精神疾

患」(「双極性障害1型」
「パニック障害」「発達障害」
傾向)を忌み嫌ったとしても
(現に何人かの人間が悪罵を
放ち離れて行きましたネ)、
僕からその「双極性障害1型」
を剥がしたら、きつと僕は僕
でなくなってしまう。

僕に「ハイト」を仕掛けて
来た人たちはその表の主張が
どうであれ「反民主主義」的
な人たち(「多様性」を否定
する人たち)だと今では考え
ています。

差異を超えてもっと近づき
合い愛し合おうよ!!それが
民主主義そして「市民運動」。

(細田一憲)



絵手紙 水澤正樹



絵手紙 白木和子



絵手紙 水澤博子



絵手紙 原口 薫



絵手紙 市川弘子

読者文芸

雑詠三首 田中康晴 (松尾)

朝さんば高音にはげしうぐいすの
やはり今年の暑さかな

ディサービス機械に追われあーしんど
ペースダウンでひと休み

ディサービス玄関口でのお出迎え
一寸そこで一杯許されぬ

拙句三句 山本拓治 (上里)

み仏の在りし日偲び百合の花

文月や梅雨明け待たる半夏生

西山の裾に広がる青田かな

遺詠三首 山本三枝子 (上里)

庭の隅置き忘れられしサッカー球
ヘディング見せたる孫浮かびくる

サッカーで鍛えしといふ我が夫も
古稀過ぐる頃腰痛となる

庭隅に芽吹きたる芹摘みとりて
天ぷら和え物と膳に並べぬ

俳句 野原みか

アコーデオンの歌声の音西日さす
プールより上がりて重し我身なり
半夏生今日のおすすめ蛸さしみ

川柳の会 お題「花火」

音だけの花火大会星見上げ (陽子)

花火後は自転車のみこむ人混みへ (陽子)

花火降る菊と柳で演歌です (陽子)

年取った？花火大会もうええわ (美夜生)

花火見ず君の瞳を盗み見る (美夜生)

萎んでく線香花火人生や (美夜生)

久々の花火大会豪華版 (白夜)

ドローンと花火のコラボ今年風 (白夜)

我家では音だけに楽しむ花火の日 (白夜)

孫笑顔花火のごとく賑やかに (一美)

花火にて心の切り替え夢路追う (一美)

日々勝負心の花火咲かせたし (一美)

自由題

くちパクでも皆と歌えばまた楽し (陽子)

デジタル庁うなぎ登りの返納者 (陽子)

朝シャワー昼寝で一息もう年や (陽子)

レシピ読み最後は結局私流 (美夜生)

安倍死んで教団何も変わらない (美夜生)

歯の浮いた恋愛ドラマ誰が観る？ (美夜生)

川べりは天然クーラー散歩道 (白夜)

猛暑日が緑道育てジャングルに (白夜)

また事故かヘリコプターの音響く (白夜)

山走る絶景を観て癒される (一美)

大自然生きた証の樹木たち (一美)

温泉は心の支えリフレッシュ (一美)

川柳

梶子の一片マスクにありて平和行進 (代々)

ポイント遣いきって返納アアかし？ (代々)

自民党総括せずに一周忌 (代々)

山詠一首 大橋歳彦 (福西)

大原の金毘羅山の神代文字

我等が系譜韓国に有りと

※神代文字 (じんだいもじ) 漢字伝来以前の日本で
使用された文字の総称、ハンゲルに近い文字

見晴かす丹後の山々重畳と

霧にかすみてここは鍋塚

※鍋塚 (なべづか) 大江山の一つの峰

京の風景 7月



祇園祭の神輿 (八坂神社) 山田喜彦

初心者の英会話

英会話は、『新しい講師と楽しいクラス』



講師：吉村 燎子さん(元アメリカ在住)
 日時：8月8日(火) 22日(火)
 (毎月第2・4火曜日14:00~15:30)
 月謝：1000円
 会場：小島郁子さん宅
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

ニットカフェ「マイムマイム」

～編みたい物を持ち込んで編んで、喋って、お茶する会です～



日時：8月15日(火) 10:00~12:00
 (毎月第3火曜日が定例です)
 費用：400円
 会場：伊藤敬子さん宅(バス停 東桂坂付近)
 連絡先：伊藤敬子さん TEL:075-204-7631

釣り同好会

釣りの希望があれば、藤原まで連絡してください。日時、対象漁を相談し釣行します。



連絡先：藤原克東さん
 TEL:075-391-0781
 携帯 090-7344-9334

お茶の会

一緒に初歩のお茶を楽しみましょう



日時：8月16日(水) 13:00~15:00
 (毎月第3水曜日が定例です)
 内容：裏千家茶道お稽古、濃茶と薄茶、お菓子
 費用：1000円
 会場：小島郁子さん宅(桂坂)
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

絵手紙教室

サークル員募集中 初心の方に丁寧に指導!

日時：8月4日(金) 13:30~
 場所：西京区役所中会議室
 講師代：1回1人500円
 指導：清原巳治先生
 連絡先：市川弘子さん
 TEL/FAX:075-392-3717



日ごろの生活を5・7・5に託す

川柳の会 8月はお休み



日時：9月12日(金) 13:30~
 場所：西京区役所中会議室
 お題：「お月見」
 連絡先：井上美智子さん 電話ください。
 作品、FAXしてください
 TEL/FAX:075-963-6393

一ふるさとのうた・こころのうたー 民謡の会『華』

日時：8月3日(木) 17日(木)
 (毎月第1・3木曜日13:30~)
 会場：福西会館第2会議室
 会費：2000円
 新会員募集中
 指導：伊藤 隆先生・手塚勝子先生
 連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016



万葉の会

『万葉集』を読み、学び、そしてそれぞれ思いを語り合う、ロマンチックでにぎやかな会です。



日時：8月の例会の日時は未定。
 参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。
 会場：清水さん宅(桂坂) 又は絹田さん宅(嵐山東)
 指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円
 連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

ダンスサークル・フレンド

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分
 中級Bクラス 15時~15時55分
 専科 16時~16時55分
 毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分
 会費：2400円+100円(保険代)=2500円
 会場：中京区区幡町112-4 盟親会議室1F
 指導：竹中貴一・上山範子先生
 連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500
 携帯:090-0735-9610



年輪西京編集部から投稿のお願い

組合員のみなさん、年輪西京に投稿してください。
 コロナ禍で、楽しい行事も出来ず。家で過ごす時間が多くなっていると思います。皆さんの長い人生の中で、苦しかった事、楽しかった事、知ってもらいたい事、面白いお話など、色々あると思います。どしどし投稿してください。年輪西京で交流しましょう。

短歌・俳句・川柳・詩・エッセイなどの文芸作品。ジャンルを問わず、論文・論考類なども歓迎です。絵画・書・工芸・写真などの作品は写真で送ってください。内容に制限はありません。当月掲載の締切は第1土曜日です。遅れると翌月の掲載の掲載になります。FAX・郵送・Eメール又は、お近くの支部役員迄。

直接の送り先は：編集部 大橋歳彦まで
 〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX:075-331-3273
 E-mail:pikuz288@ybb.ne.jp

西京支部 ハイキングクラブ

第94回例会 湖南アルプス 堂山
 日時：8月9日(水) (定例第2水曜日)
 集合：9:00 境谷大橋西のローソン
 行程：洛西=名神瀬田IC=田上小学校
 =登り口=堂山(384m) =鎧ダム=登り口
 マイカーで生きます
 参加希望者は事前に大橋まで、ご連絡ください。
 携帯:090-5052-9239 FAX:075-331-3273

